



## 2024年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年4月1日

上場会社名 日本フィルコン株式会社 上場取引所 東  
コード番号 5942 URL <https://www.filcon.co.jp/>  
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)名倉 宏之  
問合せ先責任者 (役職名)専務取締役管理・経営企画管掌 (氏名)齋藤 芳治 (TEL)042-377-5711  
兼経営企画室長

四半期報告書提出予定日 2024年4月5日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年11月期第1四半期の連結業績(2023年12月1日~2024年2月29日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年11月期第1四半期	6,924	13.1	121	△5.7	229	△3.3	95	△54.7
2023年11月期第1四半期	6,125	5.4	128	—	237	90.1	211	150.7

(注) 包括利益 2024年11月期第1四半期 331百万円 ( 53.5%) 2023年11月期第1四半期 215百万円 ( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年11月期第1四半期	4.86	—
2023年11月期第1四半期	10.23	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年11月期第1四半期	42,741	22,840	52.5
2023年11月期	42,823	23,156	53.1

(参考) 自己資本 2024年11月期第1四半期 22,434百万円 2023年11月期 22,759百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年11月期	—	8.00	—	19.00	27.00
2024年11月期	—	—	—	—	—
2024年11月期(予想)	—	13.00	—	14.00	27.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年11月期の連結業績予想(2023年12月1日~2024年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,500	△1.7	600	△5.0	850	△16.6	450	△64.6	22.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年11月期1Q	22,167,211株	2023年11月期	22,167,211株
2024年11月期1Q	2,682,645株	2023年11月期	2,207,031株
2024年11月期1Q	19,722,752株	2023年11月期1Q	20,670,880株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注) 期末自己株式数には、従業員持株ESOP信託が保有している当社株式(2024年11月期第1四半期430,300株、2023年11月期454,700株)を含めております。また、従業員持株ESOP信託が保有している当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の基準に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、物価の上昇が続き、個人消費や設備投資が停滞している状況となっております。海外経済も金融引締め等を背景として景気が下振れしており、先行き不透明な状況が継続しております。

このような状況下、当社グループの当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高は6,924百万円（前年同期比13.1%増）となりました。売上高が増加した一方で、環境・水処理関連事業のプール大型案件における工事費高騰が継続しており、営業利益は121百万円（前年同期比5.7%減）、経常利益は229百万円（前年同期比3.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は95百万円（前年同期比54.7%減）となりました。

セグメント別の状況は次のとおりであります。

## ①産業用機能フィルター・コンベア事業

産業用機能フィルター・コンベア事業は以下の分野で構成されます。

製紙製品分野	紙を抄くために使われる網(ワイヤー)の製造・販売
その他産業用フィルター・コンベア分野	「ふるい分け」・「ろ過」・「搬送」用の工業用金網の製造・販売

製紙製品分野では、国内の紙の需要は伸び悩み、海外においても欧米での景気後退による需要減少の状況は継続しております。このような状況下ではありますが、売上高は国内海外ともに前年同期と比べ増加いたしました。

その他産業用フィルター・コンベア分野では、食品業界向けコンベアベルトが増加したことにより売上高は前年同期と比べ増加いたしました。

結果、当セグメントの外部顧客への売上高は4,827百万円（前年同期比12.2%増）、営業利益は319百万円（前年同期比69.7%増）となりました。

## ②電子部材・フォトマスク事業

電子部材・フォトマスク事業は以下の分野で構成されます。

エッチング加工製品分野	金属材料・複合フィルム材料をエッチング加工した製品の製造・販売
フォトマスク製品分野	半導体・ディスプレイ・プリント基板・MEMSなどを製造するときに使用されるツールで、パターニングの原版となるフォトマスクの製造・販売

電子部品業界は、完成品（携帯電話・PC・タブレットなど）の需要が伸び悩み、電子部品の市場環境の回復も遅れております。

そのような状況下、当社グループでは通信デバイス業界や自動車業界の得意先の試作品・開発品の需要をとらえることができおり、エッチング加工製品分野の売上高は前年同期並み、フォトマスク製品分野の売上高は前年同期と比べ増加いたしました。

結果、当セグメントの外部顧客への売上高は1,066百万円（前年同期比9.5%増）、営業利益は111百万円（前年同期比23.7%増）となりました。

## ③環境・水処理関連事業

環境・水処理関連事業は、プール並びにろ過装置の設計・販売、天然ガスパイプラインの腐食・ガス漏れを防ぐ絶縁継手の販売などを行っております。

当第1四半期連結累計期間においては、複数の大型案件の工事が進捗したため、当セグメントの外部顧客への売上高は772百万円（前年同期比30.8%増）となりましたが、大型案件の工事費高騰の影響が大きく営業損失は166百万円（前年同期営業損失28百万円）となりました。

④不動産賃貸事業

不動産賃貸事業は、当社が保有する不動産を店舗・マンション・駐車場等として賃貸しております。

既存の賃貸物件が順調に稼働した結果、当セグメントの外部顧客への売上高は258百万円（前年同期比0.1%増）、営業利益は200百万円（前年同期比0.3%減）となりました。

（注）各セグメントの営業利益の合計額と連結業績における営業利益との差異343百万円（前年同期比6.7%増）は、主として各セグメントに配分していない全社費用であります。

（2）財政状態に関する説明

流動資産は、前連結会計年度末に比べ274百万円減少し、20,887百万円となりました。これは主として、商品及び製品が147百万円、原材料及び貯蔵品が136百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ191百万円増加し、21,853百万円となりました。これは主として、機械装置及び運搬具が122百万円減少した一方で、有形固定資産のその他に含まれております建設仮勘定が357百万円増加したことによるものであります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べ81百万円減少し、42,741百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ267百万円増加し、13,953百万円となりました。これは主として、短期借入金が699百万円、賞与引当金が196百万円それぞれ増加した一方で、支払手形及び買掛金が167百万円、未払法人税等が232百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ33百万円減少し、5,947百万円となりました。これは主として固定負債その他が32百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ233百万円増加し、19,900百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ315百万円減少し、22,840百万円となりました。これは主として、利益剰余金が291百万円減少したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年11月期の連結業績予想につきましては、2024年1月12日公表の業績予想から変更しておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年2月29日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,447,461	4,464,317
受取手形、売掛金及び契約資産	8,593,519	8,665,347
商品及び製品	4,073,999	3,926,042
仕掛品	1,408,191	1,555,172
原材料及び貯蔵品	1,990,165	1,853,209
その他	724,615	500,261
貸倒引当金	△76,431	△76,512
流動資産合計	21,161,521	20,887,839
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,869,983	5,776,727
機械装置及び運搬具（純額）	2,928,473	2,805,776
土地	4,308,983	4,313,935
その他（純額）	1,204,803	1,566,243
有形固定資産合計	14,312,243	14,462,683
無形固定資産		
のれん	298,182	281,949
その他	287,872	282,986
無形固定資産合計	586,054	564,935
投資その他の資産		
投資有価証券	3,561,532	3,588,005
リース投資資産	381,517	376,286
その他	2,824,930	2,866,068
貸倒引当金	△4,551	△4,551
投資その他の資産合計	6,763,429	6,825,809
固定資産合計	21,661,727	21,853,427
資産合計	42,823,249	42,741,267

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年2月29日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,024,419	3,856,949
短期借入金	5,186,946	5,886,313
1年内返済予定の長期借入金	1,768,004	1,704,318
未払法人税等	373,146	140,899
賞与引当金	48,365	245,362
環境対策引当金	11,960	7,260
工事損失引当金	17,798	17,656
その他	2,255,348	2,094,552
流動負債合計	13,685,988	13,953,312
固定負債		
長期借入金	3,563,159	3,566,203
退職給付に係る負債	211,366	212,320
長期預り敷金保証金	994,389	988,139
資産除去債務	88,269	89,254
その他	1,123,991	1,091,729
固定負債合計	5,981,176	5,947,648
負債合計	19,667,164	19,900,960
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,685,582	2,685,582
資本剰余金	1,912,324	1,912,324
利益剰余金	16,475,649	16,183,689
自己株式	△1,090,892	△1,342,495
株主資本合計	19,982,662	19,439,100
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	693,674	693,288
為替換算調整勘定	1,791,648	2,027,766
退職給付に係る調整累計額	291,876	274,595
その他の包括利益累計額合計	2,777,198	2,995,649
非支配株主持分	396,223	405,557
純資産合計	23,156,084	22,840,307
負債純資産合計	42,823,249	42,741,267

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年2月29日)
売上高	6,125,104	6,924,475
売上原価	3,952,459	4,674,860
売上総利益	2,172,645	2,249,615
販売費及び一般管理費	2,044,171	2,128,500
営業利益	128,473	121,114
営業外収益		
受取利息	2,085	8,549
受取配当金	16,748	13,115
為替差益	—	32,619
持分法による投資利益	76,578	38,418
その他	77,676	64,055
営業外収益合計	173,088	156,758
営業外費用		
支払利息	21,152	21,902
その他	43,408	26,840
営業外費用合計	64,561	48,743
経常利益	237,000	229,130
特別損失		
減損損失	23,857	22,566
特別損失合計	23,857	22,566
税金等調整前四半期純利益	213,143	206,563
法人税等	△23,108	83,758
四半期純利益	236,251	122,804
非支配株主に帰属する四半期純利益	24,709	26,881
親会社株主に帰属する四半期純利益	211,541	95,923



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年2月29日)
四半期純利益	236,251	122,804
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	217,012	△386
為替換算調整勘定	△132,017	235,426
退職給付に係る調整額	△33,406	△17,280
持分法適用会社に対する持分相当額	△72,065	△9,333
その他の包括利益合計	△20,476	208,426
四半期包括利益	215,774	331,231
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	213,314	314,374
非支配株主に係る四半期包括利益	2,460	16,856

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年12月1日 至 2023年2月28日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	産業用機能 フィルター・ コンベア事業	電子部材・ フォト マスク事業	環境・水処理 関連事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高							
一時点で移転される財	4,302,164	973,856	228,983	—	5,505,004	—	5,505,004
一定の期間にわたり移 転される財	—	—	361,592	—	361,592	—	361,592
顧客との契約から生じ る収益	4,302,164	973,856	590,575	—	5,866,597	—	5,866,597
その他の収益(注3)	—	—	—	258,507	258,507	—	258,507
外部顧客への売上高	4,302,164	973,856	590,575	258,507	6,125,104	—	6,125,104
セグメント間の内部 売上高又は振替高	120	225	—	3,000	3,345	△3,345	—
計	4,302,284	974,081	590,575	261,507	6,128,449	△3,345	6,125,104
セグメント利益 又は損失(△)	188,058	90,010	△28,623	200,572	450,017	△321,544	128,473

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△321,544千円は、内部取引にかかわる調整額△2,679千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△318,864千円であります。全社費用は、当社の本社部門等にかかる費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれる不動産賃貸収入等であります。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「電子部材・フォトマスク事業」セグメントにおいて、将来の回収可能性を検討した結果、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上いたしました。なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては23,857千円であります。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年12月1日 至 2024年2月29日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	産業用機能 フィルター・ コンベア事業	電子部材・ フォト マスク事業	環境・水処理 関連事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高							
一時点で移転される財	4,827,122	1,066,249	242,182	—	6,135,554	—	6,135,554
一定の期間にわたり移 転される財	—	—	530,043	—	530,043	—	530,043
顧客との契約から生じ る収益	4,827,122	1,066,249	772,225	—	6,665,597	—	6,665,597
その他の収益(注3)	—	—	—	258,878	258,878	—	258,878
外部顧客への売上高	4,827,122	1,066,249	772,225	258,878	6,924,475	—	6,924,475
セグメント間の内部 売上高又は振替高	273	216	726	3,000	4,215	△4,215	—
計	4,827,395	1,066,465	772,951	261,878	6,928,690	△4,215	6,924,475
セグメント利益 又は損失(△)	319,104	111,323	△166,205	200,057	464,279	△343,164	121,114

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△343,164千円は、内部取引にかかわる調整額△3,411千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△339,753千円であります。全社費用は、当社の本社部門等にかかる費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれる不動産賃貸収入等であります。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「電子部材・フォトマスク事業」セグメントにおいて、将来の回収可能性を検討した結果、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上いたしました。なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては22,566千円であります。